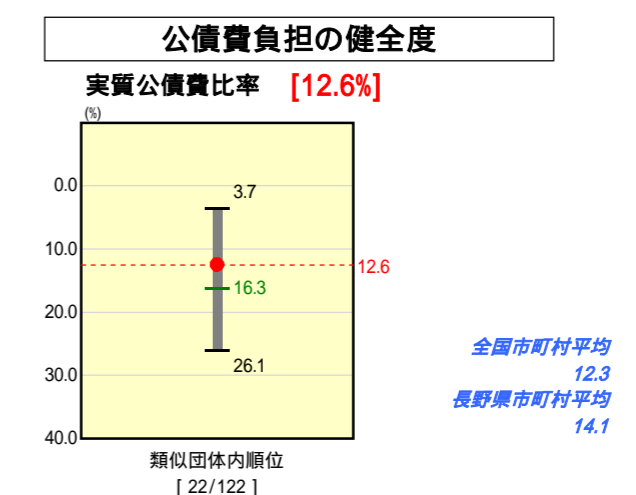
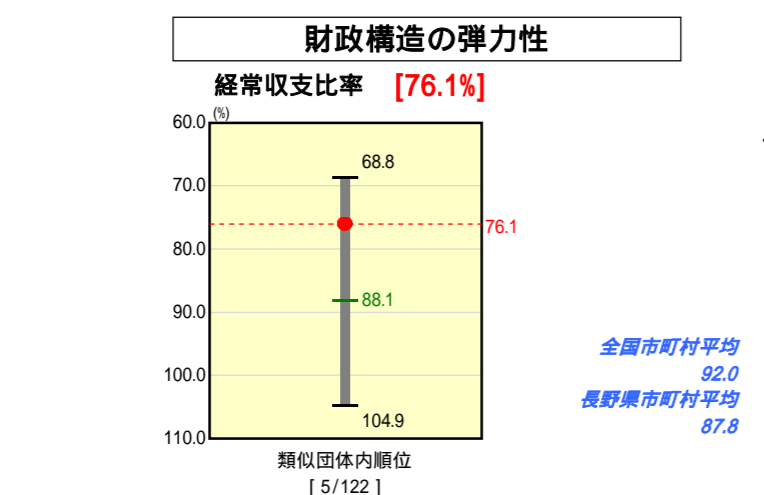
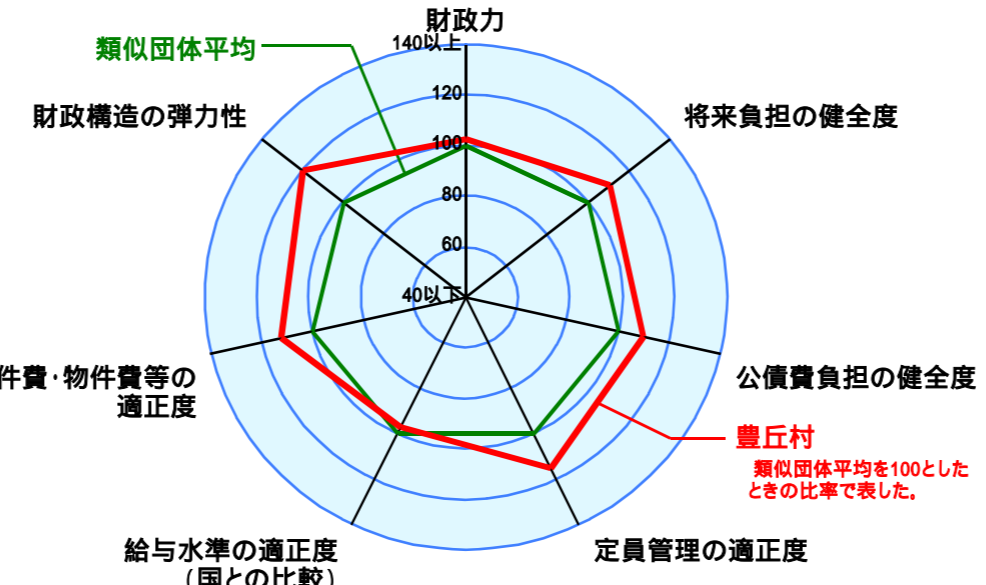
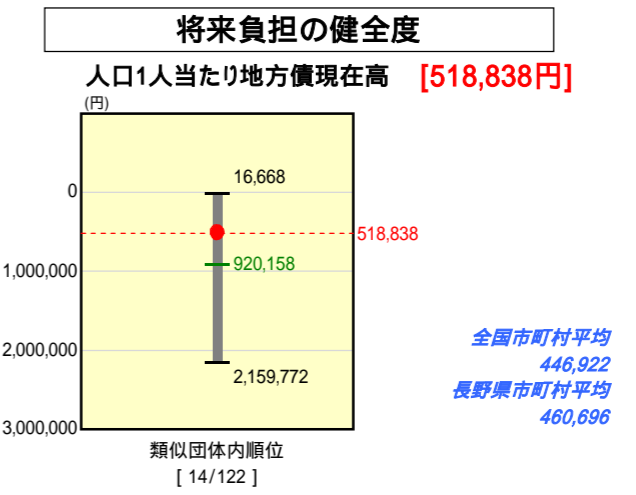
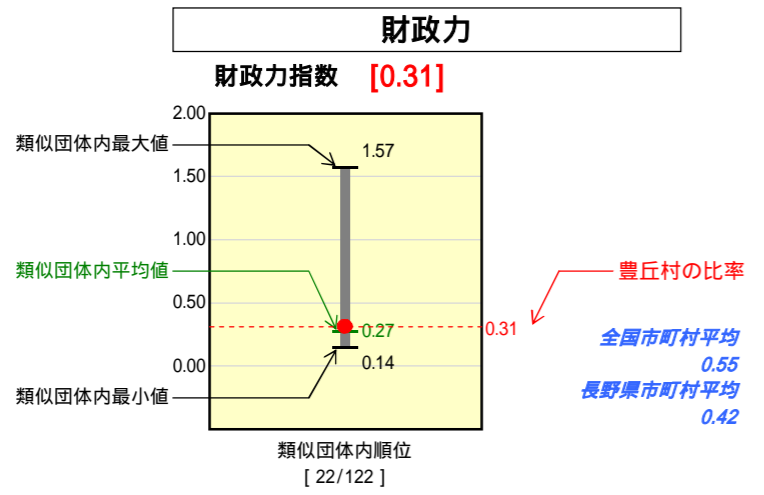


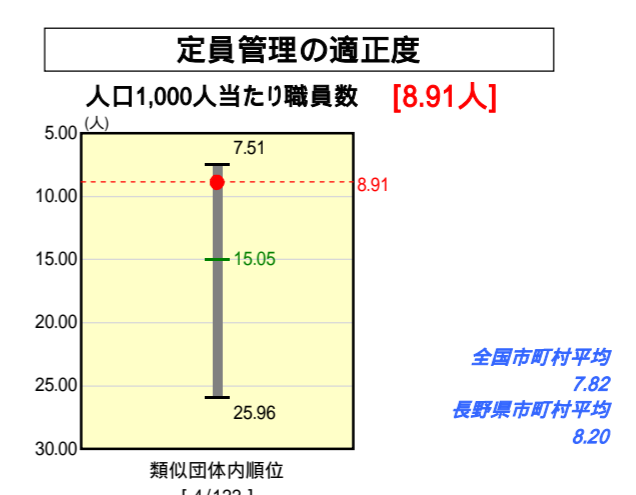
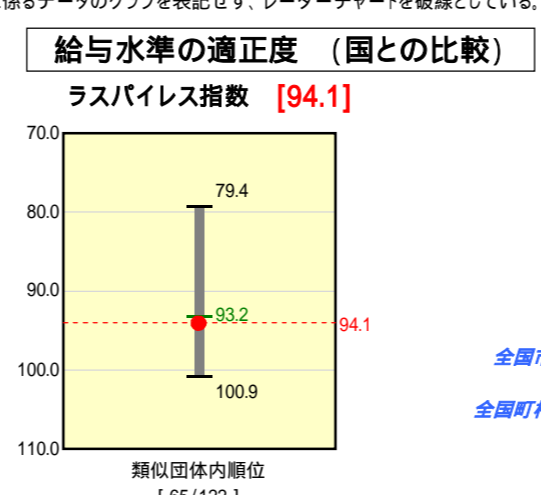
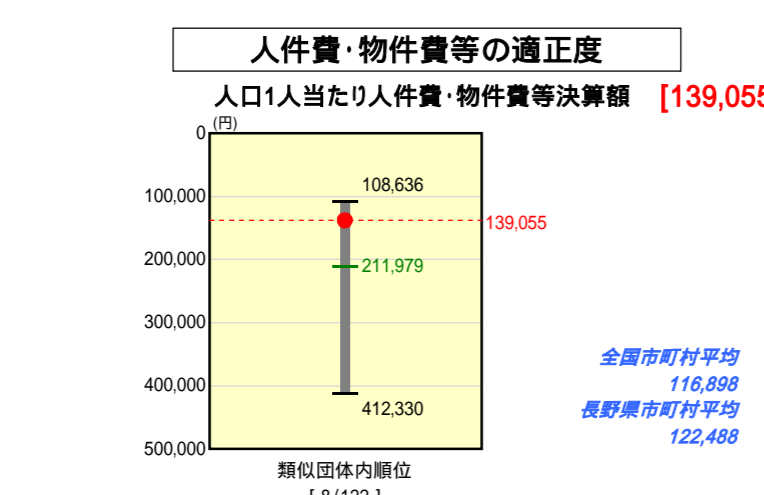
市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

長野県 豊丘村

人口	7,068	人(H20.3.31現在)
面積	76.85	km ²
歳入総額	3,564,269	千円
歳出総額	3,170,398	千円
実質収支	271,371	千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
ラスパイレス指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

【財政力指数】 類似団体内平均を上回っている。今後においては、事務事業の効率化により歳入の見直しを図るとともに、税徴収率向上への取り組みを強化する。

【経常収支比率】 類似団体内5/122となっている。人件費の削減等行政改革の取組、経費の節減に努め、現在の数値になっている。今後においても事務事業の効率化を図り現在の水準を維持するよう努めていく。

【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】 類似団体内8位となっている。要因としてごみ、し尿処理業務、消防業務を一部事務組合で行っていることが挙げられる。今後においても行政改革を中心この水準を維持できるよう取り組むよう努めていく。

【ラスパイレス指数】 類似団体平均を若干上回っているため、実情を勘案しながら適正化に一層努めていく。今後においては、現在の年功的な給料表から職務・職責・成果に応じた職員の資質向上に繋がる給料表の運用を考える必要がある。

【人口1人当たり地方債現在高】 今後、普通建設事業計画に伴い現在高が増すことが想定される。起債事業の選択、借入先の入札等により後世に理解が得られる起債発行をすることも負担を少なくするように努めていく。

【実質公債費比率】 交付税措置率の高い起債の活用により類似団体の平均より低い水準である。起債借入れ申請で重要な指標だけに現在の水準を維持できるよう努める。

【人口1,000人当たり職員数】 新規採用の抑制により類似団体では最低水準に近い。今後も組織の見直し、事務事業の効率化、近隣町村との共同事業などに取り組み、住民サービスを低下させることなく適正な定員管理に努める。